

令和6年度第3回さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議（要旨）

- 1 日 時 令和6年12月2日（月）15：00～16：40
- 2 場 所 さぬき市役所本庁 3階 302会議室
- 3 出席者 **【委員】** 小泉委員 長山委員 久保委員 白川委員
藤原委員（オンライン） 朝倉委員
【事務局】 向井審議監 間嶋総務部長 多田政策課長 蓮井副主幹
橋本主査 株式会社ぎょうせい 木下氏 坂本氏
- 4 傍聴者 3名
- 5 会議次第
 - 1 開会
 - 2 座長挨拶
 - 3 議事
 - （1）さぬき市人口ビジョン（案）の変更点について
 - （2）第3期さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について
 - 4 事務連絡
 - 5 閉会
- 6 配布資料 **【資料1】** さぬき市人口ビジョン（案）（令和7年3月改訂）
【資料2】 第3期さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）
【資料3】 第3期総合戦略基本目標KGI
【資料4】 第3期総合戦略具体的な施策 新旧対照表
【資料5】 第3期総合戦略KPI新旧対照及び目標値
参考資料1：【各課回答】 地方創生に関する特別委員会における
指摘・提案・検討事項等について（R6.11.5開催分）
参考資料2：【各課回答】 さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議
における意見について（R6.11.5開催分）
- 7 議事の経過及び発言要旨

発言者	意見概要
	＜ 開 会 ＞（15：00）
政策課長	本日はご多忙の中、さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議にご出席いただきありがとうございます。 それでは開会にあたりまして、座長より、ご挨拶をいただき、そのまま議事に進んでいただけたらと思います。
座長	＜座長挨拶＞

	<p>それでは、議題に入ります。議題1「さぬき市人口ビジョン（案）の変更点について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><事務局説明></p>
座長	<p>質問やご意見はありませんか。</p> <p>市の目指す合計特殊出生率の数値について、これくらい上がると理想であり、それに向けて近づけていくということ。目標だと思って目指してがんばっていくということ で理解したい。</p> <p>来年に次の国勢調査があるが、徳島文理大学のキャンパス移転による人口移動の影響が出てくると思われる。その結果に注目したい。</p>
座長	<p>議題2「第3期さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><事務局説明></p>
座長	<p>質問やご意見はありませんか。</p>
委員	<p>基本目標4のKG I「自主防災組織カバー率」とはどういうものだろうか。</p>
事務局	<p>自主防災組織カバー率とは、市内全世帯数における、自治会等の自主防災組織が、その活動範囲としている地域の世帯数のことである。自主防災組織を結成する際は、市への届出が必要であり、その時点で、その地域はカバーされたとしている。</p> <p>自治会を解散している地域については、小学校区内の自治会長等で組織する支会がカバーすることもある。</p> <p>一部の地域において、組織されていない場所があるので、令和11年度の目標値は100%に設定している。</p>
委員	<p>承知した。</p>
事務局	<p>総合戦略の素案に注釈をつけることで対応したい。</p>
座長	<p>基本目標3のKG I「要介護認定率」を変更するとのことだが、確かに、要介護認定率は低い方が良いのかを聞かれると、高齢化が進む社会において、適正な目標値の設</p>

	<p>定も難しいと思われる。</p> <p>変更後の「小・中学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合」については、全国平均を超えていれば良いとわかるが、教育的観点で厳密に言えば、良い方向を示しているかどうかは分からない。主観調査に疑問を持つ方もいるため、このような指標の設定は難しい。</p> <p>社会動態の人口増減数は、人口ビジョン（案）を受けて、目標値を0人にしたということが良いか。</p>
事務局	<p>人口ビジョン（案）では、女性20歳から44歳までの社会動態の人口増減数を令和7年度以降、プラスマイナス0人にするということであり、直接は関係しないが、全体としても、0を目指していきたい。</p>
委員	<p>基本目標2のKG I「観光地入込客数」について、観光地とはどの場所を示しているのか。具体的な施策の中では、大串自然公園、さぬきワイナリー、シーサイドコリドール、みろく自然公園等と記載がある。</p>
事務局	<p>KG Iの「観光地入込客数」については、先述の地域を含む市内全域の観光地入込客数としている。したがって、四国八十八ヶ所霊場の市内3か寺や道の駅、温浴施設なども含まれている。</p>
委員	<p>全国的に、外国人観光客が増えている。観光客が増え、お土産を購入し、地場産業が潤えば良いと思う。高松市の屋島において、新たな施設が誕生して、飲食店ができ、イベントを開催するなどして、景気の回復につながる動きがあるので、本市も同様に、観光施設を充実させるなど、きっかけを作ることが必要だと思う。</p>
座長	<p>観光地入込客は、数が計測できる施設が中心であり、屋外の散策客などの正確な把握は難しい。ただ、入込客数は、各施設における観光客の推移を見るために一般的に用いられており、本市においても、各施設でカウントできるものを前提としたうえで、令和11年度の目標値は403万人と設定しているということである。</p> <p>他に、ご意見等はないか。</p>
委員	<p>二点、確認したい。</p> <p>一点目。「ふるさと納税の推進」について、令和11年度の目標値を6億円としているが、本市において、令和3年度～令和4年度は、寄附件数が16,000件、寄附額が8000万円増加しており、令和4年度～令和5年度は、寄附件数が1000件増加し、</p>

	<p>寄附額は 21,000 万円増加している。全国的にも市場規模は拡大しており、制度の改正があったとはいえ、高額な返礼品の開発等も含めて、目標値の上方修正を再度、検討すべきではないか。</p> <p>二点目。「女性活躍推進の支援」について、キャリア教育に取り組む主体は市、企業のどちらなのか。</p>
事務局	<p>一点目について、説明にもある通り、令和 5 年度は制度改正による駆け込み需要のため、寄附額など増加しており、現在の目標値は、令和 6 年度の傾向をみて原課とも協議した結果であるが、ご意見をいただいたので、再度原課と協議する。</p>
座長	<p>本市で、人気のある返礼品は何か。</p>
事務局	<p>人気なのは、ゴルフボールやシラスである。果物で言えば、シャインマスカットも人気である。</p>
座長	<p>二点目のキャリア教育については、どうか。</p>
事務局	<p>「女性活躍推進の支援」における K P I の市内企業への啓発数については、女性向けキャリア支援セミナー等の周知に留まり、キャリア教育を行う主体は企業となるが、取組内容の中に記載しているキャリア教育については、市が主体として行っていくものである。</p>
座長	<p>取組内容と K P I において、キャリア教育の主体が異なるというわけか。</p>
委員	<p>国のデジタル田園都市国家構想交付金などは、自治体が主体となる事業に活用可能であるので、ぜひ、さぬき市として、取り組んでいただきたい。</p>
座長	<p>取組内容については、未実施のものも含まれていることから、一旦、K P I は現状のままが良いと思う。軌道に乗れば K P I を切り替えるということでしょうか。</p> <p>他にご意見等はないか。</p>
委員	<p>「若手経営者や技術者などの育成支援」について、商工観光課が担当とあり、製造業が中心と思われるが、農業分野に対しても、若手経営者等の育成支援を行ってほしいため、情報共有など農林水産課と連携して取り組んでほしい。</p>

座長	担当課において、検討をお願いしたい。
事務局	承知した。
委員	基本目標3のKGI「年間出生数」について、令和11年度の目標値を設定しているが、達成できなかった場合は、市としてどのように動くのか。
事務局	最終目標値については、人口ビジョン（案）に基づき設定しており、まずは、目標値の達成に向けて各施策を進めていく。ただ、毎年数値が分かるため、その都度、施策の見直しや対策について検討を行う。中間地点において、あまりにも最終目標値と乖離がある場合は、目標値を下げることも可能であるが、その際は、庁内で組織される本部会議などで、本体の人口ビジョンの改訂も含め、検討していく必要がある。
座長	出生数については、毎年報告されるものである。目標値について、高く掲げるのは良いが、あまりにも実績値が乖離するようであれば、抜本的な対策を実施するか、目標値を下げる判断が必要になる。いずれにせよ、住民に理解いただけるような道筋を示し、目標値と乖離しすぎないような管理を心がけていただきたい。 最後に、事務局から連絡はあるか。
事務局	<事務連絡>
座長	以上で、本日の会議を終了します。 ありがとうございました。
< 閉 会 > (16 : 40)	